

帯広川西町 交差点、出合い頭衝突男性死亡

一時停止標識、一灯式信号機(赤点滅)の交差点では、
速度を落とすだけではなく、必ず車両を一旦停止させ、周りの状況を十分に確認

帯広警察署

- 日時：平成26年9月9日(火) 午前5時25分ころ
- 場所：帯広市川西町基線60番地
- 概要：21歳男性の運転する乗用車が65歳男性の運転する乗用車に衝突する事故が発生
- この事故で、65歳の男性が亡くなりました。

<防衛運転(防衛3則)>

- ①自分から、事故は起こさない
- ②他人に、事故を起こさせない
- ③事故に巻き込まれない

9月は、夕暮れ時の歩行者事故に注意

日没時間が早まります

夕暮れから夜間にかけて、交差点での歩行者事故が多く発生

- 道路を横断しようとしている、歩行者・自転車がいることを前提とした、予測運転を
- 特に、右側から横断してくる、歩行者・自転車に注意

バック時は 降りて確認 乗っても確認

ヒヤリ・ハットの経験を思い出そう!

◆足元はもちろん、積卸作業時の安全確認◆

交差点 「右左確認/よ~し!」

クレーンから、2tの金型落下、下敷き、即死

直径2センチのワイヤが切れ

2014年9月9日 12時11分

9日午前3時40分ごろ、愛知県の自動車部品製造工場で、クレーンからつり下げた重さ2トンの金型が落下し、従業員の男性が下敷きになり即死した。警察署によると、落下したのは車の部品を作るための鉄製の金型で、縦116センチ、横64センチ、高さ50センチ。男性が金型3個を金属製のパレットに載せて天井に取り付けられたクレーンを操作して運んでいたところ、直径2センチのワイヤが切れ、1個が男性の上に落ちた。

減速しないまま、交差点に進入

双方の安全確認に怠り

大型ダンプと出合い頭に衝突、乗用車の3人が死傷

2014/09/09 栃木県警察本部 特別編集

5日午後0時30分ごろ、栃木県の県道で、交差点を進行していた乗用車と大型ダンプトラックが出合い頭に衝突する事故が起きた。この事故で乗用車側の3人が死傷しており、警察はトラック運転者から事情を聞いている。乗用車と大型ダンプトラックは減速しないまま交差点に進入。そのまま出合い頭に衝突に至ったものとみられる。衝突によって乗用車は大破。助手席に同乗していた69歳の女性は全身を強打してまもなく死亡。警察はトラックを運転していた37歳の男性から自動車運転死傷行為処罰法違反(過失致死傷)容疑で事情を聞いている。警察では双方の安全確認に怠りがあったものとみて、事故発生の経緯を詳しく調べている。

男性はねられ死亡 車両荷台から転落

(2014/09/09)

8日午前2時40分ごろ、岩手県の東北道で、団体職員(30)の乗用車が、路上に倒れていた男性(87)をはねた。男性は即死した。乗用車が走行車線の前方を走っていた自営業の男性(64)のワゴン車から転落した男性をはねたとみて原因調査中。県警高速隊によると、事故当時、男性は車両後部の荷台に同乗していたという。